

事業番号	06 05 05	事業改善シート(26年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	技術専門校運営事業			担当課	部局	産業労働部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・室	人材育成課		
	施策の総合的展開	1-1 信州をけん引するものづくり産業の振興		E-mail	jinzai@pref.nagano.lg.jp		
		4 人材の育成・確保		実施期間	S13 ~		
		1-6 職業能力の開発と安心できる雇用・就業環境づくり					
1 職業能力開発の推進							

1 事業の概要

目指す姿	新規学卒者、離転職者等を対象に、就業に必要な基礎的な技能・知識習得のための普通課程及び短期課程の職業訓練を実施することにより、県産業界の基盤を担う技能者の育成と就業の促進を図る。	
現状(予算編成時)	○若年労働力人口の減少、高学歴化、若者のものづくり離れ等により、本県経済を支える製造業等において若年技能者が不足している。 ○新規学卒者、離転職者等を対象に、企業ニーズ、受講ニーズに即した職業訓練を実施する必要がある。	
県が関与する理由	県でなければ実施不可(内部管理) 県民との協働による実施：困難	【左記の説明、根拠法令等】 県有施設の維持管理に関する事業であるため (職業能力開発促進法第19条、第9次長野県職業能力開発計画)

成果目標・事業内容	① 成果目標(H26)				
	○普通課程修了生の就職率85%程度を目標とする。 ○普通課程の定員充足率85%程度を目標とする。				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H26事業実績	H26 (当初)	H26 (決算)
経常経費等	直接	・職員旅費 ・光熱水費等	54,155	50,587	54,640
訓練用備品購入	直接		0		1,623
自動車重量税等	直接	・準義務費	114	109	168
		合計	54,269	50,696	56,431

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度
	前年度繰越				
	当初予算	55,827	66,194	54,269	56,431
	補正予算	4,900			
	合計(A)	60,727	66,194	54,269	56,431
	一般財源	34,846	30,815	30,295	32,457
	県債				
	国庫支出金	19,346	20,307	20,634	20,634
	その他	6,535	15,072	3,340	3,340
	決算額(B)	58,790	59,176	50,696	
概算人件費	職員数(人)	65.00	64.00	65.00	65.00
概算人件費(C)		536,770	528,512	536,770	536,770
概算事業費(B(A)+C)		595,560	587,688	587,466	593,201

成果目標の達成状況					
項目	H25末(実績)	H26 目標	H26 成果	H26 達成状況	H27 目標
修了生の就職率	H26.3 91.9%	85%	H27.3 91.4%	達成	87%
定員充足率	H26.4 72.4%	85%	H27.4 71.9%	未達成	75%

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・就職に向けた支援を行うとともに、景気の回復基調により求人が増えたことから、就職率は目標を達成した。 ・また、景気の回復基調により求職者が減ったため、技術専門校への入校者が減り、結果として定員充足率は目標を達成できなかった。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 <ul style="list-style-type: none"> ・修了生の就職率については、就職指導と支援体制を維持していく。 ・定員充足率については、入校生の確保に向けPRを行うとともに、カリキュラムや機器整備など、地域ニーズに応えた魅力的な学校づくりを進めていく。
--------------------	---